

岩木山の火山活動解説資料（令和元年6月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図1）

百沢東監視カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図2）

火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図3、図5）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。



図1 岩木山 山頂部の状況（6月18日）

・百沢東監視カメラ（山頂の南東約4km）の映像です。

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<https://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（令和元年7月分）は令和元年8月8日に発表する予定です。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土地理院、弘前大学及び国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平29情使、第798号）。

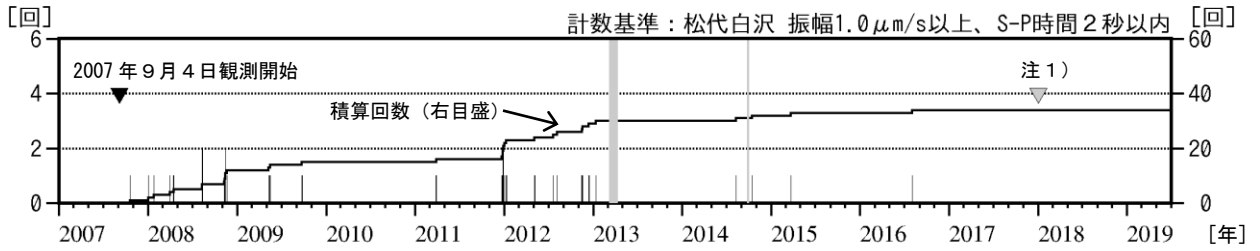


図2 岩木山 日別地震回数 (2007年9月～2019年6月)

・灰色部分は欠測を表しています。

注1) 観測開始の2007年9月4日から弘前大学百沢観測点を基準としていましたが、2018年1月1日から松代白沢観測点を基準としています。

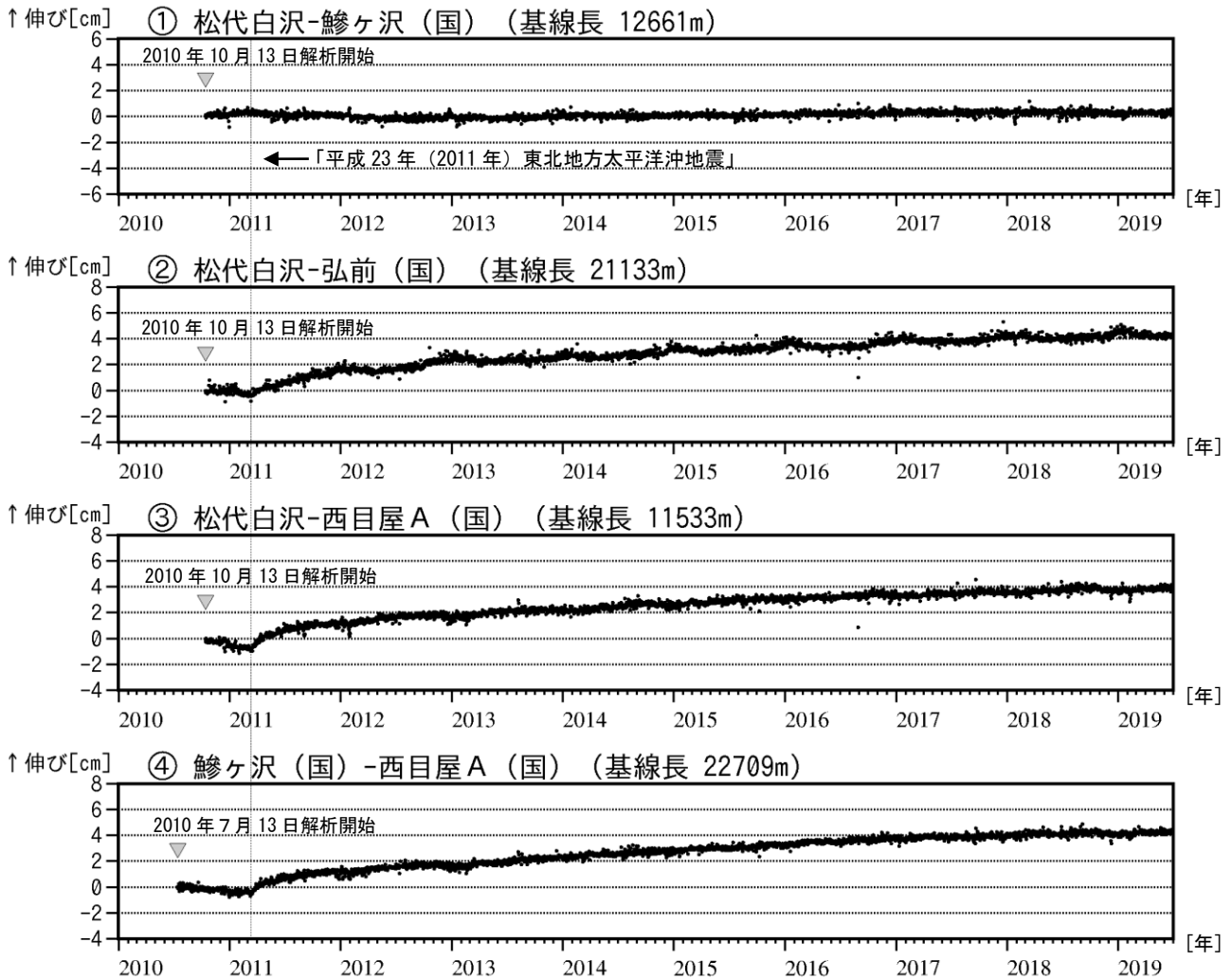


図3 岩木山 GNSS 基線長変化図 (2010年7月～2019年6月)

・「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。

・①～④は図5のGNSS基線①～④に対応しています。

・(国)は国土地理院の観測点を示します。

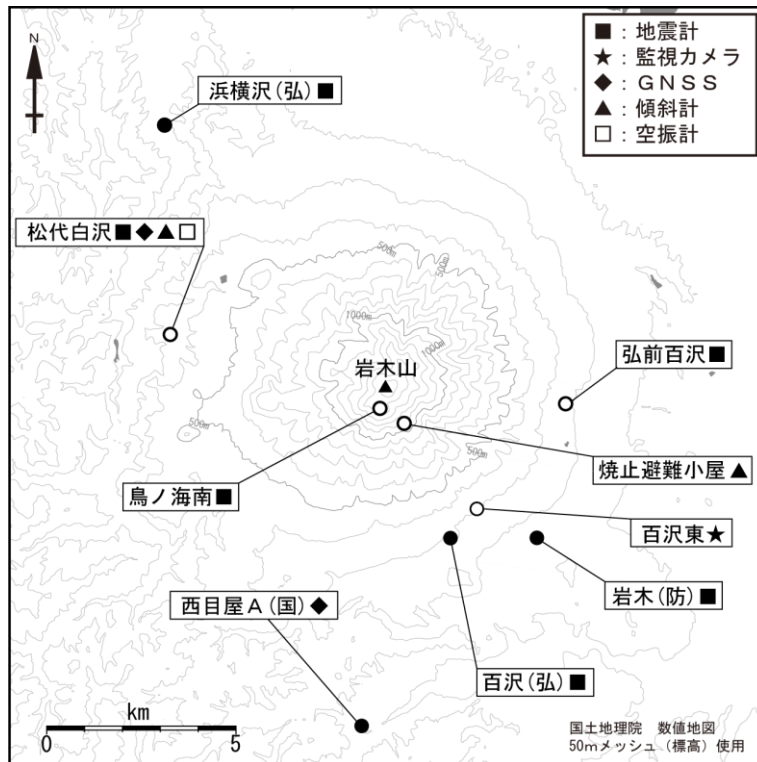


図4 岩木山 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

（国）：国土地理院 （弘）：弘前大学

（防）：防災科学技術研究所

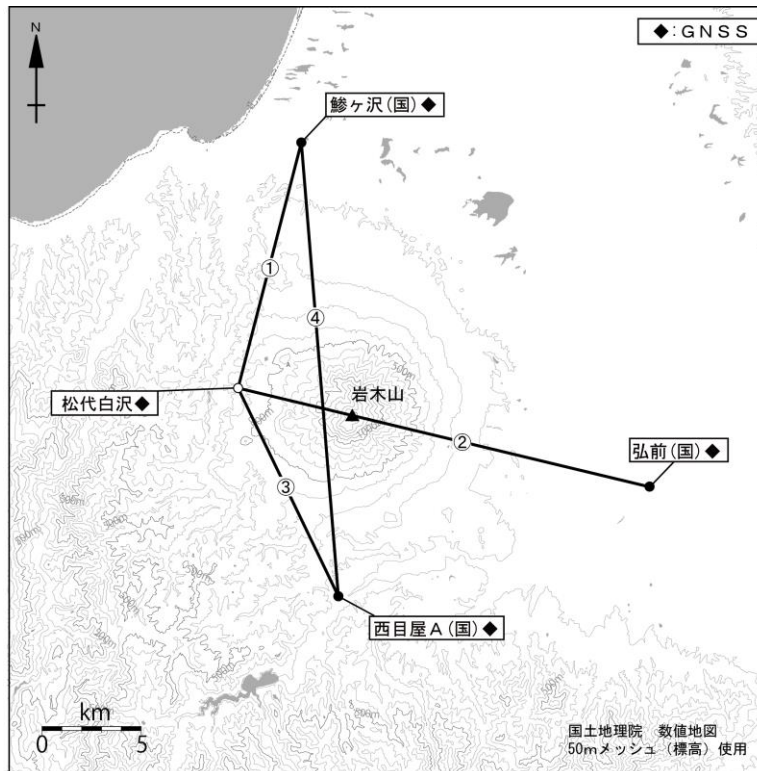


図5 岩木山 GNSS 観測基線図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

（国）：国土地理院